

2022年度 公益事業一覧

1 自主研究会事業

| | | | |
|----|-------|-------|---|
| 1 | 継続3年目 | 堀内 勉 | 資本主義と持続可能な新たな人間社会の可能性 |
| 2 | 継続3年目 | 高木美也子 | 介護現場をIT技術で効率化するための調査・開発研究 |
| 3 | 継続3年目 | 和田 裕雄 | 健康価値創造研究会（第二期） |
| 4 | 継続3年目 | 後藤 幸織 | 人間の進化と生存から観た依存症 |
| 5 | 継続2年目 | 渡邊多恵子 | コミュニティエンパワメントに向けた多職種連携のあり方と課題 |
| 6 | 継続2年目 | 等々力英美 | やんばるの森：沖縄における地域共生・精神文化・環境保全の役割と再生研究会 |
| 7 | 継続2年目 | 清水 美香 | 森とレジリエンス～地域の再生～ |
| 8 | 継続2年目 | 鶴若 麻理 | アドバンスケアプランニングの議論からわが国の患者主体の医療を再考する |
| 9 | 新規 | 齋藤 直子 | 全体として人を見る/診る/看ること |
| 10 | 新規 | 坪内 暁子 | 「避難所地域のリスク情報コンテンツ制作」に向けた、成城学校地理研究部との連携で進める地域防災研究 |
| 11 | 新規 | 江口 晶子 | 生存の理法と現代社会の課題に関する実践的研究-人的環境に焦点を当てて- |
| 12 | 新規 | 吉田 浩子 | 我が国におけるソーシャル・インクルージョンの実際と実現可能性の検討-育児や介護に関する社会的支援に対する意識調査から- |

2 助成研究事業

1) 研究助成

(1) 地域の医療・ケアにおける倫理支援の実践に関する研究

| | | |
|---|------------------|--|
| 1 | 橋野 明香 (広島大学大学院) | 新型コロナウイルス禍における新卒看護師の困難や課題、支援ニーズに関する研究 |
| 2 | 青木 秀哲 (和歌山県立医大) | パラリンピックの視聴により、健常者の障がい者に対する意識が、どのように変化したかについて検討する(継続研究) |
| 3 | 大貫 優子 (東海大学医学部) | 臨床倫理コンサルテーション事例共有体制の構築 |
| 4 | 長尾 式子 (北里大学看護学部) | 地域在宅医療における倫理支援活動 |

(2) 被災地支援に関わる防災学的研究

| | | |
|---|-------------------|---|
| 1 | 尾崎 章彦 常磐美容院乳腺外科医師 | 水害時に医療的ケア児を安全に避難させるための課題と支援を明らかにするための質的調査:英国との比較も踏まえて |
| 2 | 日置 道隆 森の防潮堤協会 | 「森の防潮堤」植栽地の生長調査 |

(3) 地球温暖化対策としての人類の生存の安全を確保する環境や生態に関するアプローチ

| | | |
|---|-------------------------|----------------------------------|
| 1 | 内宮 律代 (東都大学幕張ヒューマンケア学部) | 公有農地における生物多様性の維持と地域社会貢献プロジェクトの創出 |
|---|-------------------------|----------------------------------|

(4) その他 (研究助成)

| | | |
|---|-------------------------|--|
| 1 | 青木 隆太 (都立大学人文科学研究科) | 将来世代に配慮した社会制度の設計・実装に向けた社会神経科学研究 |
| 2 | 千葉 宏毅 (北里大学医学部) | 患者がケアを受けることで抱く負担感軽減に関わる周囲のコミュニケーション、ファシリテートの探索 |
| 3 | 町田 規憲(早稲田大学 大学院人間科学研究科) | 難治性精神疾患の機能的寛解メカニズムに基づく支援法の最適化 |
| 4 | 坂東 興 (東京慈恵会医科大学心臓外科) | インフォームドコンセント:あるべき姿について学ぶ |

2) 公開講座・フォーラム等開催助成

| | | |
|---|------------------------|---|
| 1 | 本田美和子 (国立病院機構東京医療センター) | 高齢者ケアに関する市民講座 (ユマニチュード市民公開講座) |
| 2 | 神谷 恵子 (神谷法律事務所) | 感染症の医療システムモデルの構築 |
| 3 | 隈本 邦彦 (江戸川大学) | シンポジウム「医療の質向上と患者安全への“患者参加”の必要性」～患者・家族中心の回診 (patient- and family-centered rounds) に学ぶ～ |

3 生存科学叢書出版助成

| | | |
|--|------------------------|--------------|
| | 生存科学研究所 学術誌ならび出版委員会 | 委員会にて今後の計画予定 |
|--|------------------------|--------------|

4 シンポジウム

| | |
|--|------------------|
| | 第9回生存科学シンポジウムの開催 |
|--|------------------|

5 その他公益事業

| | |
|---|---|
| 1 | 学術誌「生存科学」発行 年2回 |
| 2 | 広報活動 生存科学ニュース、ホームページ管理、広報委員会等 |
| 3 | 委員会活動 選考委員会、倫理委員会、自主研究・助成研究交流会およびヒアリング等 |